

集会アピール(案)

本日、連合京都は、春季生活闘争・知事選勝利総決起集会を開催し、2006春闘のヤマ場に向けた揺るぎない決意を確認しあつた。

2006春闘は、経営側に偏った分配を労働側に引き戻し、7年連続する勤労者家計の可処分所得減に歯止めをかけ、二極化と格差拡大を阻止する闘いだ。ここ数年間の労働者のがんばりに対して、経営側に答えを出させる闘いをしよう！

第1に、労働者への積極的な賃金改善を勝ち取ろう。

月例賃金の改善を最優先し、賃金カーブ維持はもとより、賃金や時給の引き上げ、賃金カーブの是正、低賃金層の底上げなどを実現しよう。

第2に、格差是正と均等待遇を実現しよう。

中小共闘では、要求に見合った昨年を上回る回答を引き出し、格差拡大に歯止めをかけよう。初のパート共闘では、パート労働者等の処遇改善を交渉のテーブルにのせ、差別的取り扱いの排除と均等待遇を実現しよう。

第3に、ワークルールとワークライフバランスを確立しよう。

職場点検の強化ですべての職場から違法行為を一掃し、時短の実現や割増率の引き上げ、年休取得増などで働き方を見直して、高齢者、若年者、女性、男性、すべての人が働きやすいみんなが働く社会をつくろう。

第4に、この4月9日には、京都府知事選挙が行われる。連合京都は、これまでの四年間の実績、また政策・制度要求に対する積極的な推進など府民本位の京都づくりに邁進されている政治姿勢を評価し、推薦を行った。われわれは、山田啓二予定候補の必勝に向けて全力をつくし、支援の輪を展開しよう。

連合に集うすべての労働者がその役割と責任を自覚し、あらゆる手段を尽くして納得できる答えを引き出す闘いを進めよう。本集会の名において、連合京都は、2006春闘への参加と共同行動をすべての労働者に訴え、最後まで闘い抜くことを宣言する。

2006年3月8日

連合京都2006春季生活闘争・京都府知事選勝利3.8総決起集会

スローガン

～みんなのはたらき みんなに分配 幸せの底上げを～

- ◇積極的な賃金改善で労働組合の社会的役割をはたそう！
- ◇「パート共闘」「中小共闘」で均等待遇・格差是正を実現しよう！
- ◇総労働時間の短縮、ワーク・ライフ・バランスを実現しよう！
- ◇職場点検活動でワークルールを確立しよう！
- ◇サラリーマン狙い撃ちの大増税を阻止しよう！